

4  
15

# やましな

山科区シンボルマーク

市民しんぶん山科区版 <http://www.city.kyoto.lg.jp/yamasina/>

総人口	135,206人
男性	64,348人
女性	70,858人
世帯数	58,396世帯
平成25年3月1日現在 (推計人口)	
交通事故	151件 (-13)
死者	3人 (+1)
負傷者	174人 (-23)
火災	2件 (-3)
救急	1,447件 (-19)
平成25年3月15日現在	
※交通事故(概数)は、報酬を含む	

※( )内は昨年同月比

平成25年度

## 山科区の主な関連事業

平成25年度の京都市予算の中から山科区関連の主な事業を紹介しします。

今年度は、区民の皆さまの主体的なまちづくりを区役所がしっかりと支えていく協働の仕組みづくりとして昨年度に創設した「区民提案・共汗型まちづくり支援事業予算」の充実を図るとともに、「第2期山科区基本計画」が目指す「心豊かな人と緑の「きずな」のまち 山科」の実現に向け、区民の皆さまとの「共汗・協働」によるまちづくりをより一層進めていきます。

### ●【区民提案型支援事業】

区基本計画に掲げるビジョンの実現に向けて、区民の皆さまが企画・運営される事業に対して経費の一部を補助する事業

### ●【共汗型事業】

区基本計画の実現や地域課題の解決に向けて、区民の皆さまと区役所との共汗・協働により取り組む事業

### 地域をつなぐを強める

#### ●山科「きずな」支援事業 【区民提案型支援事業】

区民、地域団体、NPO法人、大学等が自発的、主体的に行うまちづくり活動・事業を公募し、選定のうえ、補助金を交付

#### ●山科区民ふれあい事業【共汗型事業】

「ふれあい「やましな」区民まつり」、「区民ふれあい文化祭」、「区民史跡の探訪」および「山科区フラワーロード推進事業」を実施

#### ●山科区ならではの地域力を活かした事業【共汗型事業】

「山科区2万人まち美化作戦」、「山科区エコアクションNo.1宣言」、「京都・やましな観光ウィーク」、「山科区地下鉄駅周辺おでかけマップの作成」などを実施

### 環境を守り継ぐ

#### ●「エコ学区」事業【新規】

地球温暖化問題など環境への意識が高まり、学区の自主性や多様性を活かしたエコ活動が拡充するよう支援を実施

### 保健・福祉・子育て支援を 充実させる

#### ●健康づくりサポーター「キャットハンズ」と 歩く 山科ウォーキングラリー【共汗型事業】【新規】

活力あるまちづくりを目指すボランティアである健康づくりサポーター「キャットハンズ」を主体として、健康づくりを目的としたウォーキングを複数回実施

#### ●やましなっこひろばの運営【共汗型事業】【新規】

保育園や幼稚園に通っていない就学前の子どもとその保護者を対象に、地域子育て支援ステーションや主任児童委員、区役所等が公園へ外出向き、遊びの提供や子育て相談を実施

#### ●フリースペースの設置・運営【共汗型事業】

高齢者も子育て世帯も障害のある方も、誰もが気軽に立ち寄れる「フリースペース」を平成24年12月に3箇所設置。地域社会の絆づくりの場として運営するとともに、増設を図る

#### ●京都市四ノ宮児童館耐震改修【新規】

京都市四ノ宮児童館の耐震改修に係る設計を実施

#### ●中臣保育園老朽改築および耐震化整備補助【新規】

中臣保育園の老朽改築および耐震化整備事業に対して補助

#### ●環境に配慮した学校施設の長寿命化【新規】

建物を長寿命化する改修を行うとともに、CO<sub>2</sub>排出量削減を目的とした環境に配慮した建物とするための改修を実施(山階小学校)

#### ●屋内運動場老朽化等対策改築事業【新規】

大災害時には、地域住民の緊急避難施設としての役割を果たす重要な施設である体育館について、防災機能強化等に留意しながら、改築を実施(安朱小学校)

#### ●地域密着型特別養護老人ホーム等への整備助成【新規】

地域密着型特別養護老人ホーム等「東旺苑サテライト(仮称)」(川田御出町)

### まちの魅力・観光を磨く

#### ●やましなY級グルメの創設【共汗型事業】【新規】

山科ならではの特産品、農産品を活用した料理メニューや活用の仕方を市民から募集し、地域団体、生産者、大学等と連携し「やましなY級グルメ」を確立

#### ●アートロードなぎつじの創設【共汗型事業】【新規】

地下鉄柳辻駅の地下通路壁面に芸術作品を展示できるスペースを設け、山科区に在住または通学する人を対象に展示スペースを貸出し、作品発表の機会を提供

#### ●「Myやましな」改訂版の発行【共汗型事業】【新規】

平成13年度に区民との協働事業で作成した、山科全域の地図、イラスト、主要施設等が掲載されている「Myやましな」の改訂版を発行

#### ●地下鉄集客・交流プロジェクト ～山科・感動ツーリズム～【新規】

地下鉄関係団体と行政、交通事業者等との協働の下、山科地域において潜在的な観光資源の掘り起こしとプロモーションを実施するとともに、沿線で継続的にイベントを開催

### 交通・都市基盤を強化する

#### ●私道認定事業(道路用地分筆測量費助成)小金塚地域

道路管理の移管に向け、認定道路または里道として市に寄付いただくための分筆測量費などに対して助成

#### ●交通安全施設整備事業

歩行者の安全を確保するため、安祥寺川に張出歩道を整備(一般市道 山科西野経3号線)

#### ●橋りょう健全化事業

柳辻橋、射庭の上橋、大石道跨線橋の耐震補強・老朽化修繕

#### ●河川改良事業

旧安祥寺川における浸水被害を防ぐための改修工事を平成24年度に引き続き実施

#### ●西野山市営住宅における改善事業

耐震改修、エレベーター・スロープの設置等の改善事業を引き続き実施

山科ならではの地域の活動や事業を応援します

## 「山科「きずな」支援事業」を実施 区民の皆さまからの多くの提案を募集!

区では、区民、地域団体、NPO法人、大学等が自発的、自主的に企画、運営される事業に必要とする経費の一部を補助する「山科「きずな」支援事業」を今年度も実施します。今年度は新たに小規模な事業を対象とした枠を設け、支援内容を充実します。山科ならではの地域力を活かした取組に補助金を交付し、区役所が区民の皆さまの主体的なまちづくりをしっかりと支援していきます。たくさんのご応募をお待ちしています。

●応募期間／平成25年4月10日(水)～5月10日(金) ※必着

●対象事業／区基本計画の実現に向けて、平成25年度中に地域団体やNPO法人などが山科区内で実施する次のような事業。○自然を守り環境美化・保全を進める事業、○まちの魅力・観光を磨き高める事業、○交通環境の利便性の向上につながる事業、○保健・福祉・子育て支援の充実につながる事業、○地域のつながりを強める事業、○暮らしの安心・安全を高める事業など

●応募方法／区役所等で配布の「山科「きずな」支援事業」補助金交付申請書(区役所ホームページからも入手可)に必要な事項を記入し、〒607-8511(住所不要)山科区役所地域力推進室総務・防災担当に提出または郵送してください。

●その他／詳細は、区役所ホームページをご覧ください。区役所までお問い合わせください。また、補助金の交付対象事業は、審査のうえ6月上旬に決定し、その結果を申請者全員に通知します。

●問合せ先／区総務・防災担当 ☎592-3066

支援メニュー	支援の対象	補助内容	
地域団体等への支援事業	地域団体、NPO法人、グループ等が行うまちづくり活動や事業	【補助限度額】	
		総事業費10万円超	1事業 30万円
		総事業費10万円以下	1事業 10万円
		【交付率】1年目3/4以内、 2年目以降1/2以内	
		【補助期間】1年(3年まで延長可)	
大学等への支援事業	大学等と区民との共汗・協働による事業や交流事業など	【補助限度額】1事業 30万円	
		【交付率】10/10以内	
		【補助期間】1年(3年まで延長可)	

※無報酬での労力の提供に対して、補助限度額の範囲内で、1人1時間当たり500円、最高5万円まで補助金交付額を加算します。